



BIPED ROBOT ENTERTAINMENT

報道関係者各位

2006年7月

世界唯一の二足歩行ロボットによる格闘技大会

第7回ROBO-ONE J-Class & 第4回ROBO-ONE Special 開催

ROBO-ONE委員会（委員長：西村 輝一）は世界で唯一の二足歩行ロボットによる格闘技大会「第7回ROBO-ONE J-Class」「第4回ROBO-ONE Special」（主催：ROBO-ONE委員会）を下記のとおり開催します。つきましては報道関係者の皆さまにご取材いただきたく、是非ご来場いただけますようお願いいたします。

開催日程：

8月5日（土）**第7回ROBO-ONE J-Class**☒ 参加資格審査、予選、決勝

8月6日（日）**第4回ROBO-ONE Special**

8月6日（日）☒**スペシャルイベント**

ROBO-ONE Soccer エキジビジョンマッチを実施します。

開催場所：川崎市産業振興会館 ※下図参照

■ROBO-ONE J-Classとは

ROBO-ONEの入門クラスとして最適なのが、ROBO-ONE J-Classです。

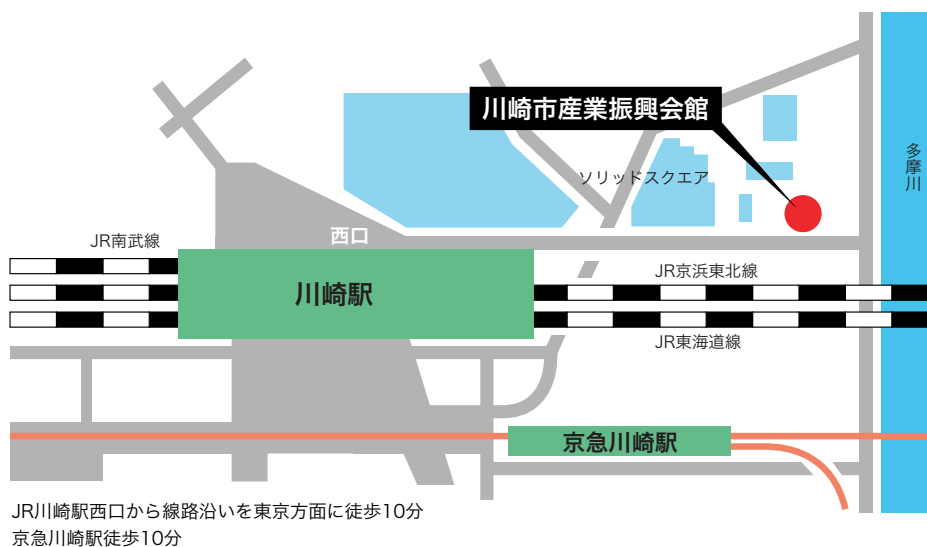
将来ROBO-ONEでの優勝を目指すなら、Jの制覇必須です。ROBO-ONE登竜門であるJ-Classのスピーディーなバトルは必見です。

■エンタテインメント性を重視した試合内容

「ROBO-ONE大会」ではロボットの楽しさを広めるために、「試合の勝ち負けよりも、技術的な素晴らしさやエンタテインメント性を重視する」という観点から予選ではデモンストレーションを行います。華麗な動きや、アピール度、技術力などが評価されます。決勝トーナメントではまさに格闘技としての動きや技が勝敗を決めます。高度な技術によって人間さながらに動くロボットたちの動きや仕草は毎回、来場したカップルやファミリーにいたるまで幅広い層に喜ばれ、親しまれています。

■ROBO-ONE Specialとは

今回のROBO-ONE SpecialはDash、Ball、Eagleの3競技で行われ、それぞれに非常に高い技術レベルを要する競技です。2m走、的当て、アスレチックなど、スポーツ色が強く、ロボットの性能で勝敗が決まるといっても過言ではありません。



2006年7月20日

作成: ROBO-ONE委員会

問合せ先: info@robo-one.com



BIPED ROBOT ENTERTAINMENT

参考資料

第7回 ROBO-ONE J-Class

開催会場： 横浜市産業振興会館（入場無料）

神奈川県川崎市幸区堀川町66番20号 TEL 044-548-4111 FAX 044-548-4110

司会：三条恵美／解説：先川原正浩、西村輝一／レフリー：浅野克久

● ROBO-ONE J-Class タイムスケジュール

9:00～10:30 参加資格審査、写真撮影、計量

1:00～11:12 オープニング

1:20～14:30 予選デモンストレーション

4:30～17:30 決勝トーナメント

7:30～17:50 表彰式

8:00 終了

第4回 ROBO-ONE Special

開催会場： 横浜市産業振興会館（入場無料）

神奈川県川崎市幸区堀川町66番20号 TEL 044-548-4111 FAX 044-548-4110

司会：三条恵美／解説：先川原正浩、西村輝一／レフリー：浅野克久

● ROBO-ONE Special タイムスケジュール

9:00～10:30 参加受付

10:45～11:00 オープニング

11:00～12:00 ROBO-ONE Dash

12:40～13:20 ROBO-ONE Ball

13:30～14:10 スペシャルイベント ROBO-ONE Soccer

14:20～16:50 ROBO-ONE Eagle

17:00～17:30 表彰式

17:30～ 終了

ROBO-ONE Dash

ROBO-ONE DashはROBOTの歩行の速さを争う競技です。

うつ伏せに寝た状態からスタートします。起き上がり反対方向にダッシュし、2mの距離を早く走り抜けた方が勝者です。スタートラインから2mの間隔でゴールラインを設けます。先に足の裏がゴールラインにかかった方が勝者となります。相手とのバトルは自由ですが自律動作のみとします。無線による操作は禁止です。競技時間は30秒です。トーナメント方式により優勝者を決定します。

ROBO-ONE Ball

ロボットは自律型で、自律動作に入った後、ボールを取り、180°ターンし、歩行の後、ボールを的に向かって投げる。ボールをつかむ手は初期状態でボールから20cm以上離れていなくてはならない。ロボットは1/4リング内を自由に移動できる。ボールは1度のトライで3回投げることができる。3回の投球の合計を争う。持ち時間は3分とする。

ROBO-ONE Eagle

スタート地点から、ゴール地点にたどり着くまでの時間を争います。コースアウトした場合は1ブロック前から継続できます。操縦者は競技セットに設置されたカメラからの映像をたよりに、指定された位置でロボットを操作します。競技セットを直接目視する事は出来ません。

2006年7月20日

作成: ROBO-ONE委員会

問合せ先: info@robo-one.com



BIPED ROBOT ENTERTAINMENT

第7回ROBO-ONE J-class 第4回ROBO-ONE Special 開催概要

主 催：ROBO-ONE委員会 <http://www.robo-one.com/>
協 力：川崎市産業振興会館
事 務 局：株式会社ベストテクノロジー

【協賛企業】

株式会社バンダイ
京商株式会社
近藤科学株式会社
株式会社サンライズ
株式会社バンプレスト
オートデスク株式会社
サイバネットシステム株式会社
ツクモロボット王国
株式会社ロクスリー
株式会社ハイテックマルチプレックス ジャパン
株式会社イトーレイネツ
双葉電子工業株式会社
アイ・ビー株式会社
株式会社デジタルリンク
株式会社日本経済広告社

マイクロソフト株式会社
株式会社イクシスリサーチ
有限会社姫路ソフトウェアス
株式会社大日本技研
サイバーストーン株式会社
セラコート工業株式会社
株式会社エルエルパレス
プログレス・テクノロジーズ株式会社
国際急行観光株式会社
ローランド・ディー・ジー株式会社
姫路ロボ・チャレンジ
株式会社NESTAGE
KT-NETロボットコンソーシアム

審査、解説、運営協力

エムエスシーソフトウェア株式会社
株式会社オーム社ロボコンマガジン
千葉工業大学未来ロボット技術研究センター
富士通オートメーション株式会社
株式会社深川スタジオ
日本ベンチャーキャピタル株式会社

会場協力 パナソニックセンター東京
川崎市産業振興会館

ROBO-ONEは以上のご協賛、ご協力各社により運営されています。

お問い合わせ先
株式会社ベストテクノロジー 担当：五味渕
TEL：044-542-5358 FAX：044-542-5359
E-mail info@robo-one.com